

## 麗澤教育80年 特別座談会

# 麗澤教育の 自分づくり 人づくり

片桐正広 / 中澤裕隆  
氏家香織 / 酒井英壺

◆ れいたくの森  
廣池幹堂名誉会長



注目

麗澤瑞浪中学30周年を迎える

麗澤会ロゴマーク 決定



REITAKU  
KAI reitakukai.jp





れいたくの森

# 麗澤八十年

麗澤会名誉会長



廣池

幹堂

今年、創立者・廣池千九郎が「麗澤教育」をスタートさせてから八十年を迎えます。

単に教室で知識を学ぶだけでなく、先生と生徒が共に向き合い、心を磨く「師弟同学」「知徳一体」の教育を実現させたい――。理想に向かう創立者の燃えるような情熱から昭和十年、「全寮制男女共学」という内外に例のない学校が、ここ千葉の柏の地から始まりました。

残念ながら日本は戦争となりましたが、未曾有の混乱、そして戦後の復興と物資不足のなか、先人先輩のご努力によって今日の学園ができました。今では、幼稚園児から中高生、大学生、社会人までが共に学ぶ「生涯学習」「累代教育」のキャンパスとなっています。

二十一世紀は「心の時代」といわれ、平成三十年からは全国の小中学校で「道





徳」が教科化されることが決定しました。長らく道徳を軽んじてきた戦後教育が、まさに転換期を迎えています。今こそ、戦前・戦中・戦後と一貫して道徳教育による人づくり・国づくりを行ってきた、われら麗澤の出番です。

先人・先輩が築き、守ってきた麗澤教育の伝統を受け継ぎ、二十一世紀になくしてはならない教育団体へと飛躍しなければなりません。

八十年前、苗木から成長した桜たちも、そろそろ寿命を迎えはじめています。形はたとえ朽ちても、DNAは残そうと、同じ遺伝子をもった苗木を育てて、この春、並木に植樹しました。これまでの八十年を見守ってきた大木と、これからの八十年を生きていく苗木。二つが共に立ちならぶ桜並木を、今年もたかさんの新生たちが、未来に大きな夢を描きながら歩いていきます。

この若い力を大きく、たくましく育てていくために――。私たち麗澤会員一人ひとりが、夢ふくらませる彼らの支え木となり、社会に役立つ人間へと育み、見守っていききたいものです。

八十一年目のスタートにあたり使命を新たにしました。



卒業生座談会

麗澤80年の  
人づくり  
自分づくり

道德教育が求められる今、できること

道德教育の時代に  
何ができるか

——創立者の廣池千九郎が、千葉・柏の地に「道德科学専攻塾」を開き、麗澤の学校教育をスタートさせてから今年で80年。それを記念して今日は、麗澤の強みである「道德教育」や「人間教育」について、各方面で教育に携わる卒業生の方々に語っていただきたいと思います。まずは、それぞれの麗澤とのかかわりや近況についてお話しただけですか。

**片桐** こんにちは、片桐と申します。今

日は初めてお目にかかる皆さんと、どんな語らいができるか、楽しみに参りました。

私は昭和48年に麗澤高校を卒業し、体育の教員になりたくて日本体育大学に進みました。教職をとり、ぜひ麗高でと思って志願書を出したら「残念ながら、今年採用がありません」と。ちょうど前年に体育科の教員の採用をしたばかりで、空きがなかったんですね。というわけでご縁がなく、昭和53年に千葉県の公立小学校の教員になりました。市や県の教育委員会も経験して今年で38年目、現在勤めている小学校は、校長としては3校目です。

**中澤** 3つの学校で校長を経験されてい



落合中学校教諭  
英壺氏 (瑞67)

埼玉県立栗橋北彩高等学校教諭  
氏家香織氏 (大60)

千葉県議会議員  
中澤裕隆氏 (高大55)

習志野市立津田沼小学校校長  
片桐正広氏 (高37)



るといのは、すごいですね。

**片桐** ラッキーなことと受け止めています。今年で60歳になりますので、あと10か月ほどで定年退職になります。現在の津田沼小学校は昭和30年から「体育研究」といって、体育を中核とした人間形成を60年続けている学校なんです。その点は今日のテーマにかかわるお話ができるかなと思っていますので、よろしくお願ひします。

**酒井** 私は麗澤瑞浪高校を卒業して、岐阜県の公立中学の教員となり、今の学校は2校目です。最初に赴任したのが岐阜市に近い笠松町の中学だったんですが、そこが「道徳のまち笠松」とう

たっている町で、あいさつ活動や奉仕作業など町を挙げて取り組んでいました。学校での「道徳」の授業研究にも熱心で、私は2年目に発表させてもらい、とても勉強になりました。

2校目となる今の学校は、長野県寄りの島崎藤村の生誕地といわれるところで、全校生徒140人ほどの、前任校と比べるとのどかな学校です。2年連続で中学3年生の担任となり、昨日まで修学旅行でした。

**片桐** いいですね。毎年、修学旅行に行けるなんて。

**酒井** はい、2年連続です(笑)。道徳

教育については、平成30年度から全国の小中学校で道徳が「教科化」されるのに向けて、県教委、市教委から先生が学校に派遣され、授業の進め方とか価値項目の出し方などを具体的に示す「道計訪問」(道徳計画訪問)が進んでいます。その意味では、私自身がまだ勉強中で、お話しできることは少ないかもしれませんが、よろしくお願ひします。

**氏家** 私は麗澤大学のドイツ語学科を出まして、埼玉県内の公立高校の教員となり、現在は県内北東



部の端にある久喜市の高校で、1年生の担任をしています。埼玉県は独自の道徳教材資料集を作って、公立の小・中で活用するなど、力を入れていて、うちの高校も「道徳研究協力校」ではありません。

ただ、私自身は担当教科が英語で、道徳の授業自体はあまり経験がありません。道徳教育と聞いていいかわかりませんが、日頃やっていることといえば、生活指導ですね。うちの高校は大学へ進学する生徒はごくわずか、ほとんどが就職を選びます。子供たちと毎日、追いかけてっこをしているような感じです。

**中澤** 私も麗高時代は先生に目を付けら

れるくらい、やんちゃをしましたので、苦労されているだろうなと思って聞いておりました。私は麗高から麗大にいき、それからモラロジー専攻塾で2年学んだあと、平成10年にモラロジー研究所に奉職しました。その翌年に柏市の市議会議員に立候補することになりました。3期12年務めた後、平成23年から千葉県議会議員となり、現在2期目です。お三方とは違って教師ではありませんが、市議時代からずっと教育分野に力を入れており、中でも「道徳教育」や「教科書採択」「いじめ問題」に一貫して取り組んできました。

道徳教育については、千葉県も平成25年から県内すべての公立高校で年間35時間の道徳授業の必修化が始まり、3年目を迎えます。今から十五、六年前、私が市議会で道徳教育の必要性を訴えたときは、「何それ?」という感じの冷笑を浴びていました。それから考えれば、この10年で状況は大きく変わってきています。

ただ、道徳教育の必要性は認められてきたものの、具体的にどういうふうに進めていけばいいのかについては、手さぐりな部分も多く、政治家としての私の大きなテーマです。現場の皆さんの意見をうかがって、今後の議員活動に生かしていければと思います。

撮影/能仁広之



中津川市立  
酒井







ゴールに「導かなくても、多様な子供たちの感じ方を引き出してあげてもいいのかなって。

**片桐** そうですね。なるべく自由に発言をさせ、互いの異なる意見や感じ方を学ばせていく「オープンエンド」なやり方が、必要ですね。子供たちの「本音」を引き出し、個々が「気づく」ところまで導かないと、道徳の本来の目的は達せられないのではないでしょうか。

本校の教育目標の一つに「友達の話をよく聞いて、自分の考えを伝えよう」というのがあります。日本の授業はただ黙って先生の話を聞く、正解を学ぶというのが多くて、自分の考えを伝えるのが苦手な子供が多い。一方で最近では、周りの状況を考えずに、勝手に気ままに話す子供も増えています。

**氏家** そういうコミュニケーション能力であったり、人間性みたいな要素が今、企業にとっても重要視されているのを日々、実感しています。うちの高校は就職する子供が多いので、教員が企業を回り、生徒指導の方針などをお伝えする「企業訪問」をしています。どこでも要望されるのが「言葉づかい」だったり「あ



いさつ」がきちんとできる子ですね。高校は、小・中学校9年間でキャンパスがいろいろな色にミックスされた子供が集まります。その個性的なさまざまな色合いを、就職するにあたって、社会が求める一定のラインにならしていく。社会人の基礎力といえますか、社会で自立して生きていく力を育てていくのが生徒指導であり、進路指導であり、学校生活における人間形成のかなと思っ

ています。難しいですけどね、変えていくのは。多分、生徒たちから言われますから「うるさいな」って(笑)。できることなら、一人ひとりの色を大切に残してあげたいですけどね。でも責任ある大人として、社会人として持つて

おくべき基本の色ってあると思うんです。今はわからなくても、彼らが卒業して10年後、20年後に「よかったな」って思ってもらえれば、と思って毎日闘っています(笑)。

**麗澤でよかった**

**中澤** 道徳教育とか人間形成というのは学校だけの役割じゃなく、家庭での教育もあわせもつてのものですが、最近は「家庭の教育力」が低下して、その分、学校の負担が増えているなど感じます。道徳の教科は絶対必要だし、いい流れとは思いますが、それによって「道徳教育はすべて学校に任せておけばいい」という風潮にはいけないと思うんです。

数年前に大津市で「いじめ」を苦に中学2年生が自殺する事件がありました。なぜ





防げなかったかを現地で調べたところ、いじめがあることは子供たちもみんなが知っていた、けれど誰も親や先生に言えなかったというんですね。僕らの時代も「いじめ」はありましたけど、そこには手加減があつて、止め際を知つてました。でも今は、命を奪うまで歯止めがきかなくなつていきます。学校だけじゃなく家庭の教え、地域の見守る目もないと、子供の命が守れない。そういうところまで来ている気がしています。

「教える側」も「教わる側」も「なぜ道徳教育が必要か」という命題を自分の問題として考え、言葉にすることが必要なんじゃないかと思っています。

**片桐** そうですね。最近の子供たちって以前と比べて人との関わり合いが希薄になつて「心が痛む」という体験が少ないですよ。

意見が違ったときに「違うだろ」っていう言い合いをして、「そうか、じゃあやめよう」みたいな仲直りの仕方を覚えたりとか。そういう疑似体験ができる機会が必要ですね。

麗澤の寮生活には、そういう機会がふんだんにありました。それだけにあの3年間で、人間が鍛えられた」という感じが今でもあります。

**氏家** 私も麗澤の4年間で、人とのかわりの大切さをものすごく学べたなと思っています。先生方も学生にとっても丁寧に関

わつてくれました。衝撃だったのは、1年生のフレッシュマンキャンプで群馬の谷川に行つた時、ドイツ語学科の先生が、私の名前を聞いただけで、私の出身地と出身校をスラスラと言つてくれたんですよ。

あ、この先生すごい」と思いました。もちろん私だけでなくて、ほとんどの学生とそういう会話をしてるんですよ。

教え子の何人かが麗大に進学しましたが、みな「来て本当によかった」といつてくれていきます。そう聞くとうれいいますね。

**酒井** 僕も瑞浪高校に入りたと思つたのは、少人数クラスですごく面倒見がいいつてところにかれたからでした。

家が近くて通える距離というのもありましたけれど。

**中澤** 寮生じゃなかったんですか。

**酒井** はい、通学生です。

**片桐** 瑞浪つて通学生もいるの??

**酒井** います。僕らの時で通学生3割、寮生が7割でした。ただ今思うと、寮に入つておけばよかつたなとちよつと思つたところもあります。寮生の絆はとても強いので、朝、学校に行つた時点で温度差を感じる時もありました。ただもちろん、先生方や先輩も通学生、寮生の区別なく接しても

らえたので、教え子にも進学先として自信をもつて勧められます。瑞浪はいいところがいろいろありますけど、僕が一番よかつたなと思うのは「あいさつ」ですね。すれ違いざまにすつと自然に「こんにちは」とか「おはようございます」が出てくる。高校生つて難しい年代で、そういうのをバカにしたり、わざとやらなかったりしがちですが、「あいさつは当たり前」という習慣を高校で身につけられたのは非常に大きかつたですね。



今、子供たちに「あいさつは大事やぞ」つて胸を張つて言えますから。

**中澤** 麗澤つてそういう「人間として何が大事か」という理念がかつちりしてますよね。僕が昭和61年に麗澤に入つてびっくりしたのは、当時の廣池千太郎先生が入学式か何かで、「君たちはこれから日本や世界に貢献する人材になりなさい」というようなニュアンスのことをおっしゃつたんですね。当時は校内暴力全盛の時代で、大人社会への不安不満が鬱積したところへ、その言葉でしたから、すごくインパクトがあつたんですね。中学を出たばかりの自分も、絶対そういう人間になつてやろう」と素直に思つたんです。そこでいざ寮に入つたら、もう毎日が試練の

ね。僕が昭和61年に麗澤に入つてびっくりしたのは、当時の廣池千太郎先生が入学式か何かで、「君たちはこれから日本や世界に貢献する人材になりなさい」というようなニュアンスのことをおっしゃつたんですね。当時は校内暴力全盛の時代で、大人社会への不安不満が鬱積したところへ、その言葉でしたから、すごくインパクトがあつたんですね。中学を出たばかりの自分も、絶対そういう人間になつてやろう」と素直に思つたんです。そこでいざ寮に入つたら、もう毎日が試練の





今春リニューアルした「キャンパスプラザ(会員会館)」にて

連続で(笑)。あの経験が、社会人になって困難に耐える抵抗力として役に立ってるんですよ。なにかあると寮で読んだ『心のカレンダー』をめくったりしています。今、道徳教育を訴えていくその原動力にあるのが麗澤教育です。

**片桐** 私も時代はかなり離れますけど、麗澤高校で寮生活を経験しました。両親がモラロジアンだったから「ぜひ行け」とい

うことで、本当は公立校行ってサッカーをやりたいかったものだから、もう1学期から嫌で嫌でしょうがなかった。夏休みに帰省したとき「もういかねえ」なんていって、確か先生が家まで訪ねにきてくださったような記憶があります。でもそれが文化祭を通じてガラッと変わりました。先輩や仲間と一つのことをやり遂げて、青春が開けたみたい。そこからのめり込みましたね。「俺は麗澤を出たぜ」っていう、ある種の乗り越えた感が自分のアイデンティティーの中核になりましたから。

寮教育ですごくいいと思ったのは「自主自立」の教育方針ですね。何か事を起こしたら「自己反省」か「退寮」か。この道が合わないんだったら、次の道を選びなさい。でも自分で反省してやれるんだったら頑張らなさい。それを自己決定しなさいって。17、18の時期に、そうやって自分とことん向き合える時間と環境があったというのはありがたかったですね。「大人」扱いをしていただいたと。寮長とか部屋長の影響力もすごく強くて、大人の方に見えませんでした。

**氏家** 寮が一つの家族なんですよ。

**片桐** 家族ですね、本当ですね。

**氏家** 大変そうですね、そういう選択を迫られてつらい時に、仲間たちが助けてくれる、コミュニケーションを取ってくれる。そういう関わり合いの中でこそ本当の「人間力」が生まれてるのかなって、すご

く感じます。

**酒井** 今、瑞浪は以前より寮生が減って、寮も個室になるなど変化しています。が、「道徳」とかあいさつが大事だという位置づけは変わらずに発展していったってほしいと思いますね。

現場にいると、道徳の授業が正直疎かになっていくところがあって、クラスの係決まができてないから、道徳の時間を使ってやろうかとなりがちな現状があります。そうじゃなく、卒業してから「あんな道徳の授業をやったな」「これを教えてもらったな」ということを思い出せる生徒が一人でも増やせるといいと思います。今日のように「麗澤」のつながりでまた情報交流とかができたらいいですね。

**中澤** 麗澤を卒業した私たちが社会で責任を担う立場として、どんどん出ていかなきゃいけないという気がしてらるんですよね。麗澤教育の可能性をもっと社会に伝えるために、「麗澤を出たらこういうことができる」という道しるべを、自分たち卒業生がつくっていく必要があるなと感じています。

**氏家** これから麗澤という学び舎に入ってくる子たちが、こういうことを学んで社会に出てくれるのかなっていうのも楽しみです。自分自身が麗澤へのつながりをこれからも大事にしたいなと思います。

**片桐** 楽しい時間でした。ありがとうございました。

(本誌)



常務理事 中川 敏彰 (高大32)



麗澤32期の中川です。  
今年の4月より麗澤会常務理事を仰せつかりました。  
わたしは麗高、麗大中国語学科の卒業生で、大阪市阿倍野区の出身です。  
4年前に38年間勤めた民間会社を定年退職しました。  
前社では主に海外営業、海外現法経営を担当して、6カ国に19年間、駐在をしております。  
昨年より思いもかけず麗大のキャリアセン

ター長も務めております。

小生の麗澤会活動は、ご多分に漏れず？  
在職中はほとんど母校とのつながりがなかったのですが（すみません）、唯一、香港駐在時（1985〜89年）にYKK香港さんを中心にして麗澤会が多数おられたので、家族も含めた楽しく活発な香港麗澤会活動を行っていました。（もっぱら「うまい広東・潮州料理の飲み会と海での遊び」でしたが笑）  
久しぶりに麗高、麗澤瑞高、麗大の現状に接すると、（まだよく把握は出来ていませんが）特に千葉の場合は、私たちの頃の全寮制から通学制へ移行（一部寮制は残っていますが）したことで、学生の出身地、キャンパスライフの変化によるそれぞれの麗澤会員の意識の違いはあると思います。以前の、全国からの寮生から、現在は地元・千葉県、茨城県出身の通学生が半数以上を占めている現状への変化は、フツアの世代間の意識の違いに加えて、自ずと異なっていることでしょう。  
では、同窓会に期待する気持ちは違うのか？  
といえば、そこに大きな違いはないのでは、と考えています。  
逆にその多様性が今後、麗澤会の活性化を生む可能性も期待しています。  
やはり、日常生活からふと離れて、麗澤会の同期会やイベントに行けば、恩師、同期生、先輩後輩等々、気の置けない人たちと心ゆくまで本音で語り合え、癒やされ、楽しめる、というのは大きな魅力だと思います。  
そんな当たり前の麗澤同窓の楽しさを、みなさんに無理なく継続してエンジョイしてもらえよう、お手伝いが出来れば幸いです。  
みなさまのご指導、ご支援をよろしくお願ひ申し上げます。

常務理事 (事務局長) 松野 豊 (高51)



4月より麗澤会常務理事(事務局長)に就任しました。私の夢は、麗澤会を日本一活発な同窓会組織にして、10年後に麗澤小学校設立準備室を開設することです。  
在学中(全寮制時代)は、9教科中7教科(体育と美術以外)は赤点という落ちこぼれ生徒でした。勉強もせずに『どうやったら、女子にもてるのか?』ということばかり考えていました。両親をはじめ、特にクラス担任の岡田雅行先生、松本卓三先生、寮担任の石黒豊信先生、野中道男先生、吉田良二先生、寮母の大野富美子さん、寮務助手の大野正英さんなど、多くの方々に本当にご心配をおかけしました。  
高校卒業後は1年半の浪人生活を経て『大学進学はしない』という人生の選択をして、19歳〜29歳までは株式会社リクルードで人材の採用や育成の仕事に関わり、29歳〜45歳までは『故郷を元気にしたい!』という思いから流山市議会議員として活動しました。さらに、『母校に恩返しをしたい!』という一心で、れいこう麗澤会の役員を10年間、麗澤会千葉県支部長を4年間務めました。  
どのようにアプローチすれば、皆さんが「これまでに以上に麗澤会に興味や関心に向けてくださるのか?」「麗澤会の活動を通じて、みんなが社会をよりよく変えていく」という機運をつくり出せるのか?」頭と体に汗をかきかき一生懸命に考えて行動します。

「麗澤会に興味や関心に向けてくださるのか?」「麗澤会の活動を通じて、みんなが社会をよりよく変えていく」という機運をつくり出せるのか?」頭と体に汗をかきかき一生懸命に考えて行動します。







# よいものをより安く お客様の喜びのために

株式会社ヘイワ堂代表取締役社長 土田 穰 (麗高56期)



JR山手線「日暮里」駅から

バス通りに沿って延びる「にっぽり繊維街」。

和装に洋装、紳士服に婦人服、八十店あまりが軒を連ねるこの街で、ひと際にぎわうのが(株)ヘイワ堂の店舗である。

流行のファッションをいかに安くご提供するか――。

日々「お客様の喜び」を追求する土田穰社長 (麗高56期)。

その店には今日も、お客様の笑顔があふれています。

## お客様の喜びに奉仕する

流行のワンピースが1299円、  
カットソーが899円、安さの秘訣は

なんですか？

土田 いちばんは「仕入れ」ですね。

最近トレンドの変化が速く、メーカーは生産した商品がまだ旬のうちに、値下げする事もよくあります。その商品をできるだけ新鮮なうちに仕入れるのが基本です。安いだけじゃなく、トレンドだったり、高機能な商品をいかに安くご提供できるか、です

ね。

その点、ここ数年かで見えて商品が集まりにくくなっています。アパレル不況で、メーカーは以前に比べて余計な在庫をもたなくなり、在庫になった商品でもできるだけ高値で処分しようとしています。対応としては、売れそうな商品の企画をメーカーに提案してOEM(相手先ブランド製造)的に調達したり、韓国、中国といった海外メーカーと組んだり、そうしたルートを組み合わせながら、仕入れをしています。円安による製造コストの高騰もあり、今年からバンングラディッシュで

の生産もスタートさせました。

創業は昭和二十二年とのことです  
が、当時から激安販売を？

土田 創業したのは祖父で、当時から

「よいものをより安く」という方針があったようです。ただ、現在の路線をつくったのは父ですね。僕が大学を出てヘイワ堂に入った九〇年代の終わりに、父がそれまでの総合衣料品店から、流行のカジュアルを激安で売るスタイルに転換しました。それがうけて、二号店 三号店と店が増え、僕は、若者をターゲットにした「POP ORE」の立ち上げから手がけました。売れると思ったものが売れなかつたり、意外なもの

が人気を集めた。毎日のお客様の反応を見ながら仕入れを



創業当時のヘイワ堂

し、店をつくっていくのは楽しかったですね。

土田 長男ですし、小さいころから店

の手伝いをしていましたからね。積極的にやりたいと思っていただけじゃないんですが、実際にやり始めてから、この仕事の面白さがわかりました。「社長業、大変でしょう？」とよく言われますが、あまり苦労と思うことがありません(笑)。もちろん課題もあるし、トラブルも起きますが、すべて楽しんでやっています。

## 麗寮の学びが生きる今

麗寮高校時代の経験は今に、どう生きていますか。

土田 僕は全寮制最後の世代なんです。全国からきた個性も価値観も違う仲間との集団生活で、互いを認め合う大切さや柔軟な考え方を十代のうちに





原宿を超える激安ファッション「ニポカジ(日暮里・カジュアル)」の中心的店として、遠隔地からも客足のたえないヘイワ堂本店

(会社概要)

社名 株式会社ヘイワ堂  
 本社 〒530-0053  
 東京都荒川区東日暮里5-51-13  
 TEL : 03-3891-1487  
 設立 1947年(昭和22年)4月  
 社長 土田 穰  
 従業員数 約90名(パート・アルバイト含む)  
 事業内容 衣料品及び雑貨類の店舗販売全般  
 店舗 「ヘイワ堂」3店舗  
 「レモン」1店舗  
 「POP GIRL」3店舗

(店舗概要)

〈ファミリーファッション〉

ヘイワ堂本店

東京都荒川区東日暮里5-51-13  
 TEL : 03-3891-1487 Open : 10:00 - 20:00

ヘイワ堂三ノ輪店

東京都荒川区東日暮里1-17-28  
 TEL : 03-3891-1424 Open : 10:00 - 20:00

ヘイワ堂蕨店

埼玉県蕨市塚越1-4-10  
 TEL : 048-447-7200 Open : 10:00 - 20:00

〈キッズ&ベビー〉

レモン日暮里店

東京都荒川区東日暮里5-47-9  
 TEL : 03-3802-6700 Open : 10:00 - 20:00

〈ヤングカジュアル〉

POP GIRL 日暮里駅前店

東京都荒川区西日暮里2-18-8  
 TEL : 03-3891-5052 Open : 10:30 - 20:00

POP GIRL 上野店

東京都台東区上野4-5-2  
 TEL : 03-3836-5353 Open : 10:30 - 20:00

POP GIRL 蕨店

埼玉県蕨市塚越1-4-10  
 TEL : 048-447-7201 Open : 10:30 - 20:00

※各店ともにお盆・年末年始を除き年中無休

少しでも身につけられたのは、大きかったですね。海外とのやりとりや商店街で一つのことをやっていく時に必要なコミュニケーション能力が培われたように思います。

もちろん今だからこう振り返れるわけで、当時はそんな余裕はありませんでした(笑)。親元から離れ、新しい人間関係の中でもまれ、高校一年の夏休みまでの三カ月は、人生でいちばん長く感じました。楽しい夏休みが終わる、常磐線が南柏に近づいたとき、自然と涙があふれでてきたのを覚えています。でもそこで目上の人への接し方とか話題のつくり方という社会勉強がずいぶんできました。考えてもどうに

もならないことは考えない、起きてしまったことはクヨクヨしない、何事もポジティブに考えるクセが麗澤の三年間でできたように思いますね。

ヘイワ堂では品ぞろえの魅力を出すために、各店舗の仕入れは各店の店長や現場スタッフの裁量に任せているのですが、中には見込み違いになるものもあります。でもそれをいちいち僕



ヘイワ堂店内

が指摘したり、気にしていたら現場が萎縮して、個性のないつまらない店になりますから。従業員さんが仕事にやりがいをもって、楽しく働ける環境をつくるのが僕の役目です。

最後に、今後の展望をお聞かせいただけませんか。

土田 少子化で子供の数が減り、またイー・コマース(EC)市場がどんどん成長する中

で、うちのような業界は何もしなければ縮小してしまいます。選ばれる店になるために、価格だけでなくヘイワ堂ならではの付加価値をどうご提供するか。この夏にはPOSシステム(販売時点情報管理)を導入して、よりお客様に喜ばれる品ぞろえ、サービスの力を入れていきます。全国の麗澤会員の皆様も東京にお寄りの際にはぜひ当店に足を運んでいただけたいです。



レモン店内



### 国枝慎吾選手が全仏オープン 6度目の優勝!!

6月5日、テニスのグランドスラムである全仏オープンにて、車いすテニスの男子シングルス決勝が行われ、国枝慎吾選手（麗大65期）がフランスのS・ウデ選手をストレートで下し、2年連続、6度目の優勝という快挙を達成しました。今大会ではダブルスでも決勝進出を決めており、さらなる前進を続けるその姿は、在学生や教職員はもちろん、多くの人々に希望を与えています。

### 佐野広明選手が「東京マラソン」2015で日本人2位の快挙!!

2月22日に行われた「東京マラソン2015」で、麗澤大学OB（Honda陸上競技部所属）の佐野広明選手（麗大69期）が、日本人2位、総合でも9位という快挙を成し遂げました。佐野選手は在学中、第85回箱根駅伝で関東学連選抜チームのメンバーとして復路10区を快走。2013年2月に行われた延岡西日本マラソンでは初マラソン初優勝という健闘も見せていました。

試合後、佐野選手は、「結果は総合9位（日本人2位）でした。後半の走りに課題は残り残りましたが、納得のできる走りが出てきたと思います。世界選手権の選考にも入る事ができました。麗澤大学を卒業してからもう皆さんの声援を送って頂き本当に嬉しく思います。またそれに応えられるよう頑張っていく予定です。今後も、たくさんのご声援よろしくお願います！」という力強いコメントを出してくれました。佐野選手の、今後ますますの活躍を祈念いたします。

### 第91回東京箱根間往復大学駅伝競走で 村瀬圭太選手が快走!!

第91回東京箱根間往復大学駅伝競走（1月2・3日）、村瀬圭太選手（経済学科現4年）が見事、関東学生連合チームの選手として復路7区（小田原〜平塚／21・3キロ）で快走を見せました。

当日は朝早くから、大磯駅近くには主に麗澤卒業生と教職員が、二宮駅には近県のモラロジー研究所関係者ら多くの方々が応援に駆けつけ、「麗澤大学」

の幟旗を手に沿道から熱い声援が村瀬選手に送られました。村瀬選手は単独走ながら力強い走りを見せ、オープン参加のため参考記録となりますが、1時間5分16秒（区間11位）という素晴らしい結果を残すことができました。「麗澤の櫓を箱根でつなぐ」という思い（目標）をいっそう強くするとともに、このような素晴らしい選手を麗澤から送り出せたというチームとしての



自信と励みになりました。今後とも、応援よろしくお願いたします。

### 麗澤大学陸上競技部選手たちの挑戦を立川・昭和記念公園で 応援しよう!!

今年もまんりようカラーのユニフォームで走ります。

10月17日（土）、第92回東京箱根間往復大学駅伝競走出場をかけた予選会が立川・昭和記念公園で開催されます。

今年も麗澤会会員の皆さんをはじめ、多くの方々に応援に来ていただき選手たちに力を与えていただきたく思います。詳細が決定次第、麗澤大学のホームページ、麗澤会のフェイスブック等でご案内します。

麗澤大学陸上競技部をオープン麗澤でますます、盛り上げていきましょう。



#### 陸上競技部7月～9月の主な予定

第29回サフォーランド 土別ハーフマラソン出場	7月26日（北海道土別市）
夏季強化合宿	8月6日～26日（北海道深川市）
秋季強化合宿	9月4日～17日（新潟県妙高高原）



監督 小野 圭久



コーチ 山川 達也



主将 高越 涼

23名中9名が1年生という若いチームなので、結果を恐れない積極的な走りを期待しています。ご声援よろしくお願いたします。

努力とチームの結束力は参加校の中でNo.1だと胸を張って言えるだけの準備をし、予選会では十分に力を発揮させてやりたいです。

#### 年会費3,000円!

#### 麗澤大学陸上競技部 後援会会員 募集中

FAXにてご住所・お名前を明記の上、下記口座まで3,000円をお振り込みください。

麗澤大学陸上部後援会事務局

TEL・FAX

04 - 7173 - 3757

振込先

三菱東京UFJ銀行 松戸西口支店 (普通0006782)

麗澤大学陸上競技部後援会 代表 梶 浩



# OB・OG訪問会 on Campus! 参加者数は過去最多!

恒例の「OB・OG訪問会 on Campus!」を2月7日に開催し、就職活動を控えている学生が300名超参加しました。また当日には、さまざまな業界で活躍されている卒業生が過去最大の81名も集まり、母校愛と熱気にあふれたイベントとなりました。今回参加した卒業生の中には、香港や名古屋、軽井沢など遠方から駆けつけてくださった方もいました。

第1部は、学生が卒業生のブースを訪ねて仕事の話を聞くOB・OG訪問会。思わず立ち上がってジェスチャーを交えて説明する卒業生、自社のカタログやiPadを片手に説明する卒業生など、学生が仕事内容などを理解しやすいよう工夫してお話をしてくださいました。時には仕事の厳しさやこの仕事をしていた良かったなど感じた瞬間など、生き生きと話す先輩と触れ合った在学生は、社会人になることへの期待を大



多くの学生で埋め尽くされる会場

感じられ、それが一層深められたイベントでした。学生たちは、この日卒業生からももらったメッセージを胸に、力強く就職活動へと立ち向かって行ってくれるものと思います。

大きく膨らませたことでしょう。第2部は、立食パーティー形式の懇親会。食事を囲みながら、卒業生同士、卒業生と在学生、また、卒業生をねぎらおうと駆けつけた教職員を交えて情報交換がされ、盛会のうちに終わりました。

参加した卒業生からは「アグレッシブな質問があった。驚いたが、積極的で良い」や、「お世話になった先生方、先輩方との再会はもちろん、大好きな母校に來られる機会ができ、とても楽しかった」という感想を頂き、卒業生、学生ともに充実した時間を過ごしました。

今回、過去最大規模で開催された「OB・OG訪問会 on Campus!」では、改めて、麗澤大学と卒業生の絆、また脈々と続く卒業生が後輩を支援したいと想う麗澤スピリットを

## 卒業生からのメッセージ

麗澤大学英語劇グループの卒業生で、現在長崎県平戸市長の黒田成彦氏（42期・外国語学部イギリス語学科）が、英語劇グループOB会誌『ARIEL』（エアリエル）にご寄稿くださいました。今話題の「ふるさと納税」では日本一の寄附額14億円を集めました。転載の承諾を得て、当会報にもご紹介させていただきます。

### 社会で役立つ「ダイレクターズ・アイ」

長崎県平戸市長 黒田成彦（麗澤大学42期生）



私は在学中、所属するE.S.Sと英語劇グループ主催

やって見せるか（ステージ演出）、いかに支持者や後援会員を増やせるか（ファンクラブ会員獲得）など立候補するための基本的なことだけでも類似点が多いといえます。

現在私は長崎県平戸市長として地方行政に携わっています。

『どん底』を自ら戦後日本に書き換えて日本語劇としてプロデュースしたほど大学生活4年間はほとんど演劇活動に没頭し時間と労力を費やしました。

そんな経験が現在の仕事に実は大いに役立っています。その理由は演劇活動が政治や行政の仕事とよく似ているからです。

まずどんな政策を打ち出すか（演目の選択）、どのようにポスター掲示など広報活動を行うか（パブリシティなど宣伝活動）、何を訴えるか（台詞や表現方法）、どう

公認アンテナ居酒屋「平戸漁港六次朗」を上野駅にオープンするなど、それぞれの演目が感動をよび成功に導くことができました。結局、あらゆる仕事は一人で抱え込むのではなく「劇団」という総合力で感動を広げていくことが重要です。

最近でも国会議員の記者会見をテレビ等で観ていて、首を傾げたくところが目につきます。あの不器用さは自分がどう映っているかという「ダイレクターズ・アイ」が欠けているから記者団や視聴者を失望させるのです。

そういう私も過去に職員の不祥事や地元漁協所属の漁船沈没事故などで記者会見する場面も数多くありましたが、総じて記者団からは理解頂きお褒めの言葉もいただいています。また実際に道路建設に必要な用地交渉にも出向き地権者へのご理解をお願いしたりします。そんな時、いつも演出家バントック先生のご指導が甦ってきて、最高のアクターとして振る舞うことができています。もちろん賛同を得られるよう心を込めて「本気の言葉」で語ります。常に「ダイレクターズ・アイ」を忘れずに。



# 「タルボード」が完成! 卒業式に合わせて除幕式を挙行



お披露目されたクリスタルボード。上段には学園の歴史が年表として示され、下段には各期の写真を展示している。

平成26年3月3日、麗澤中学・高等学校は、開校以来1万人目の卒業生を送り出しました。そして今年3月3日の卒業式に合わせて、廣池名誉会長をお迎えして、1万人のクリスタルボードを皆さんにお披露目することができました。運営に協力していただいた実行委員の皆さん、クリスタルボードをデザインしていただいた35期の柳瀬さん、そして動画作成に何度も足を運んでいただいた卒業生の皆さん、本当にありがとうございます。今回はクリスタルボードの誕生秘話をご紹介します。

そのお披露目の式典の1年半前の平成25年11月某日、第2回れいこう麗澤会理事会の席上で、ある理事さんから「来年は卒業生が1万人目を迎えるそうだけど、何かイベントしたいね」という声が上がりました。それを聞いた当時の三浦副会長が「じゃ次回の理事会（翌年2月）までに各委員長さんはイベント案を考えてきてください」とかあゝる話をされました。

▼1万人ねえ…そうは言っても何も浮かんできません

出勤前のいつもの朝、NHKの「おはよう日本」を見てみると「まちかど情報室」というコーナーで、結婚式の案内状に新郎新婦からのメッセージ動画を添えた「AR」なる技術を使ったグリーティングカードを紹介していました。

「あっ、これだ！もし卒業写真

をかざして、その卒業アルバムが流れたら面白いかも!」。テレビを見ての思いつきアイデアだったわけですが、とりあえず2月の理事会で提案することになりました。

そして2月の理事会。各委員長さんからいろいろな提案があるかと思いきや、楽しみにしていたら、なんと宿題をやってきたのは私だけ。結局「よくわからないけどやってみますか!」といった感じでプロジェクトは産声を上げました。

▼ARって何?

さあ大変! イメージはわかってても、何で動画が動くのか、どうやって作るのか? まったくわかりません。まずNHKのHPからその情報の発信元を調べ、その技術が「AR」であることを知り、それ専用のソフトを購入し、ソフトの使い方を教えてくれる講習会にも東京で



# 卒業生1万人突破を記念した「クリスマス



さまざまなアイデアが飛び交いました

技術面での後ろ盾ができたとはいえ、今回の最大のポイントは自分で自分たちの卒業アルバムの写真をデジタル化し、それを動画に編集する、という作業をしないといけま

2回、大阪で1回、出席しました。同じ講習会に3回も出席するわけですから講師も顔見知りになります。

そこで今回の企画の話をする、ナント「全面協力」のお墨付きをいただくことができました。

▼自分たちが作る!!



懐かしい卒業アルバムを開くと思い出がよみがえります

はり麗澤はいものです。1万人は通過点です。これから多くのクリスタルが麗澤から元気に飛び立つことを願っております。

(実行委員長 浜村素弘 / 42期)



昔話に花が咲く!?

り、Windows標準のフトで画像の編集から動画の作成まで行うことができました。

参加された皆さんは感じられたと思います。本当に楽しい時間だったと！このタイムスリップした空間の中、17期の大先輩も75期の新人卒業生も、卒業アルバムを見つめる姿は同じように楽しく見えました。やはり麗澤はいものです。

中高の生徒さんたちが使うパソコンを使いますので高価なソフトは使えませんし、また勝手なソフトのインストールもできません。

そこで、72期の山本君の知恵を借り、

## サマーチャレンジ寮体験2015 参加者募集

この夏、麗澤高校では毎年恒例の「サマーチャレンジ寮体験」を実施します。集団生活で養われる「感謝・思いやり・自立」の3つの心と熱い友情。寮体験では麗澤高校生（寮生）が皆さんをサポートして、実際に寮生活を送ります。もちろん、高校の授業や部活動も体験できます。中学生の皆さんの参加をお待ちしています。



日程 8月19日(水)～21日(金)  
2泊3日

対象 中学3年生(男女各25名)

申込期間 7月1日(水)～31日(金)  
必着

参加費 1万円

問い合わせ先 麗澤中学高等学校  
入試広報部担当・越

(本校のホームページからもお申し込みいただけます)





中学1期生 (卒業アルバム写真)

昭和60年に開校した麗澤瑞浪中学校が今年、30周年を迎えました。この間、多くの方々のご支援をいただき、中高一貫校として発展してきました。一貫生の活躍の報告を多く受ける中、数年前から、一貫生のご子弟が入学されることも増えています。今回は一貫生で、そのご子弟が入学された方々に、当時を振り返っての思い出と、親子で麗澤瑞浪中学校に学ぶことについて語っていただきました。

## 中高一貫生 親子二代で学ぶ

あの時の苦勞が学びだった

28期 (中学1期) 齊藤浩昭

小学校を卒業して初めて来た岐阜の山の中、寮が4つ、山を切り開いた場所に建っているのを見て「ここで自分で生活するんだ」と、すごく寂しかったことを今でも覚えています。しかし、共に暮らす友達が41人いたことはその寂しさを少し和らげてくれました。友達という兄弟と、チューターという瑞浪の親との生活が始まったのです。夜になると家を出る。お腹も空く。兄弟たちはよくぶつかり合い、兄弟げんかは日常茶飯事でした。そんな時、いつもそばにいてくれたのはチューター家族でした。とことん話をし、その後で奥さんが作ってくれたおにぎりやケーキ。そのおかげでストレスを解消できたのです。学校行事や部活も手探りで、野球やサッカーも、グラウンドは石ころだらけ。ボールが真っすぐ

に飛ぶわけがありません。その手探りの学園生活のおかげで、兄弟の絆と、麗澤精神を感じてきました。さて親となった今、最初は自分の子供を母校に入れたいとは思いませんでした。それは自分が感じた寂しさや、病気の時の辛さを、自分の子供に味わわす勇気がなかったからです。しかし、精神的に強くなれる、人のことを思いやれる、前に進む力などが身につく、感謝の気持ちや身について、寮生活だからこそ学べるもので、そう思うと麗澤瑞浪でしかないと、受験を勧めました。卒業した時の感動も味わってほしいと。保護者となつて、寮で生活している子供の姿を見て、どんどんぶつかって、悩んで、笑って、大きくなれよという思いが込み上げてくるようになり、改めてあの時の苦勞が、今の私の勉強になっていたんだと実感しました。息子の隆祐も麗澤瑞浪での生活が4年目になりますが、麗澤の精神、感謝、思いやり、感動を体で実感している最中だと思えます。そして、息子が親となり、麗澤瑞浪での生活を振り返った時に、同じ気持ちで話ができることを想像すると今から楽しみです。

さまざまな経験を積んでほしい

31期 (中学女子1期) 田中美帆

麗澤瑞浪中学を卒業して、早いもので26年が経ちます。娘が入学することになり、久しぶりに訪れた母校の、昔と変わらぬ姿に、感慨深く当時を振り返りました。初めての寮生活での戸惑い、緊張したテスト週間、楽しかった麗明祭、帰省を心待ちにしていたこと、友達との楽しい思い出の数々、忘れていた懐かしい青春の一コマ一コマが一瞬にして色鮮やかによみがえりました。

私の麗澤での中学3年間は、初めて親と離れて暮らしたことで、改めて親のありがたさを感じたことをはじめ、たくさんの学びがありました。友人と懸命に勉学に励んだ時間は、私の人生において宝となり、熱心に指導してくださった先生方のおかげと何度も感謝しました。

私には4人の子供がいますが、今年一番上の長女、鈴乃が麗澤瑞浪中学に合格したことは、わが家にとって大変うれしい出来事でした。6年



生のある日、「こんな中学があるのよ」と気軽に見せた学校のパンフレットに興味を示し、「行ってみた



い！」ということで、見学会に参加しました。そこでお会いした生徒さんたちの挨拶が素晴らしく、大変感動しました。和やかな校風や快活な生徒さんの様子を肌で感じ、本人も大変気に入って入学を決めました。入学式では、生徒会の皆さんの息の合った楽しい学校紹介や、素晴らしい吹奏楽の演奏の様子にも、親子で感動しました。

麗澤は、好奇心旺盛なわが子にとって、さまざまな経験をさせてくれる素晴らしい環境ではないかと思っています。テニス部に入学し楽しそうに練習しています。また早速、父親とパソコンメールでやり取りをしていました。先生方の熱心なご指導で、勉強にも前向きに取り組んでいるようです。

これからの中学生生活、今まで以上に自分で考え、選択する場面も増えてくるかと思いますが、やりたいことに悔いなくチャレンジし、目いっぱい取り組んでくれることを、親として楽しみにしています。

### 人づくりのための麗澤教育を

28期（中学1期） 杉木基泰

この度は麗澤瑞浪中学校30周年、おめでとうございます。またこの記念すべき年に、私の長女、優香が高校よりお世話になることに、改めて縁の深さを感じています。



私は現在、故郷の群馬県で、両親が創業した事務機の販売会社の社長を務める傍ら、両親とともに、海外と日本の懸け橋となる新規事業を

展開しています。麗澤瑞浪中学校にお世話になった30年前とは社会環境が大きく変化し、さまざまな社会問題に直面しています。特に日本は、人口減少社会という、戦後の日本人が経験したことのない、大きな変化に立ち向かわなければなりません。人口が減少すれば、生活環境も、仕事環境も、大きく変わります。今までの当たり前前の価値観が通用せず、常に新しい方向性を模索していく必要があります。そのためには多くの方々の価値観に触れ、積極的に自分の中に吸収して、今の時代を生き抜くために必要な人生哲学を身に付けることが大切だと思います。

現在私が両親の会社を継ぎ、新規事業や地元のボランティア活動などをするようになったのは、麗澤瑞浪での6年間の生活があったからです。規則正しい生活、いろいろ教えてくれた寮生活、そして先生方に見守られ、素晴らしい環境の中で思春期を過ごせたことが、現在の私の人格を形成したと言えます。

どうぞ在校生の皆さん、一生懸命に学校生活を満喫してください。そして先生方をはじめとする学園の方々には、人づくりのための麗澤教育を、これからもどうぞよろしくお願ひしたいと思います。

### 三代続いて麗澤瑞浪

32期（中学女子2期） 田口美和

（旧姓：野崎）

早いもので卒業して20年余りが経ちました。祖父の時代からモラロジーを学び、父は麗澤瑞浪高校を卒業し、兄、私、妹とも6年間、麗澤瑞浪でお世話になりました。私にとってこの6年間は、現在、仕事と家事を両立するにあたり大切な2つの指標となっています。

1つは「先輩のことを敬う心」です。それは上司が何を必要としているかを瞬時に考え、予測し、先回りして行動できるようにしました。私は管理栄養士として給食会社に18年勤務しています。常にお客さま目



線に立って顧客満足の向上を考え、実行できるようにしています。2つ目は「人間関係の築き方を身に付けたこと」

です。社会では人間関係を円滑にすることが非常に重要です。コミュニケーションにはパソコン、メールの文字だけではなく、生身の接点がお互いの信頼を高め、その信頼が深ければ深いほど、時には欠点までカバーしてくれるようになります。

そんな私や主人の背を見て育った長女の莉子が、麗澤瑞浪中学生として自ら寮生活をスタートさせました。入学式時には、校歌斉唱の場面が自分の時よりも重く、そして感慨深く感じました。祖父もひ孫の莉子の入学をきくと喜んでいいると思います。弟も「おねえちゃん、がんばれ！」と応援しています。累代教育は必要であると感じました。まだスタートしたばかり。これから親子共々、日々成長していきたいです。

## 麗澤瑞浪中学校 創立30周年記念 大同窓会

日時 2015年10月31日(土)

参加費 1人1000円 (中学生以下は無料)

詳しくはHPへ

<http://www.mizu30.jp>

<https://www.facebook.com/mizunam30>





れいだい

再会誓って15・16期合同同窓会



昭和29、30年に学園を卒業した15、16両期の合同同窓会を平成26年10月に行いました。参加の24名は全員が80歳以上、おのおの人生の浮沈を乗り越え、超高齢期をめたく迎えたことに自画自賛したいところです。

今回は会場が、三重県桑名市の長島温泉地ということで、地元出身の宮嶋邦彦先輩（大15）を中心に、同県人（蛭川、廣嶋、石田、以上16期）の4名で数か月前から準備を始め、終了までそれぞれの幹事役を務めたつもりでした。おもえば60年前の学園の恩師の方々は一人残らず天国へ召されました。同期の仲間たちもぼちぼち逝く人が出始めている現実を見るに、諸行無常の感が強くいたします。

一方参加者の多くは高齢期にも耐えて、健康の有難さに感謝しながら、この瞬間に集中し、喜びと楽しみに満ちた人生を謳歌している姿を拝見し、深く感銘を受けた次第です。幾十年も会えていない仲間に会えた瞬間、60年前の学園時代にタイムスリップする不思議

な時間。あつという間に過ぎ去った2日間。また会えるかな？ と再会を願う顔、顔。本当に素晴らしいひとときを過ごしました。次回同窓会も平成27年の後半期、関西地区で開催することを約束し、別れました。

この両期の先輩、同期の朋友と、また今回残念ながら欠席された同期の友とも元氣な姿で会えますようにと祈るばかりです。合掌!!

石田泰三（大16）

れいじゅう

17期同窓会 昼神温泉にて開催



今回、麗澤高校を卒業して60年の節目の同窓会を開催しました。4月23日午後0時半に名古屋駅に集合し、バスで南信州の昼神温泉郷にある昼神グランドホテル天心に到着。参加者は、男性12名、女性13名の計25名（うち、同伴者6名）でした。

午後6時より夕食が始まり、各自の近況報告の後、二次会に移って和やかな楽しいひとときを過ごしました。

翌24日は、赤白ピンクの花桃の桃源郷を見学し、天竜ライン下りにて川の両岸に展開する溪谷美を満喫しました。昼食には信州そば

をいただき、その後、水引工芸品を見学して帰路につきました。東海地区の幹事の皆さんご苦労さまでした。次回は関東地区が幹事です。お楽しみに。

度会和三（高大17）

みずじゅう

第二の故郷、瑞浪での成人式



1月13日に中日本生涯学習センターにて、麗澤瑞浪中学23期の同窓会を開催しました。午前中に瑞浪市文化センターにて成人式を終え、午後からの開催となりました。

一貫生としては卒業式以来初めての同窓会でしたが、久しぶりでありながらも以前と変わらない和やかな雰囲気でした。卒業生は9割の参加となり、たくさんの方の先生方、ご家族にもお越しいただき、短い時間ではありましたが、とても楽しい時間を過ごすことができました。本当にありがとうございました。

次は高校50期として開催予定です。たくさんの方の参加をお待ちしています。

高井麻衣（瑞76）



## 地区麗澤会

### 北海道支部



平成27年4月12日（日）、札幌で21名の参加のもと総会が行われ、地区麗澤会、母校支援などの活動・収支報告に続き、「現役寮生に支援物資を送る」企画などを新たに加えた27年度の活動計画・予算案が認められました。

田中支部長の「麗澤会はOB会に徹するべきであり、モラロジとは一線を画す」という基本方針に、当初は疑心暗鬼でしたが、田中さんの人柄と麗澤会に対するハードルが低くなった事で、以前より数段と活発化してきました。懇親会後はてんぷら屋を貸し切り、舌鼓を打ちながら寮生活の昔話に花を咲かせ、次回の再会を誓い合いました。

### 群馬県支部

平成27年1月17日に、本部から上平光孝（高35）常務理事をお招きし、恒例の群馬県支部新年総会・懇親会を高崎市内、豊田屋旅館本館を会場として、小泉六矢先輩（高15）をはじめ18名が出席して開催しました。

総会では、平成26年度事業報告及び決算、平成27年度事業計画案及び予算案について審



議され、全て原案どおり承認されました。

### 千葉県支部



平成26年11月16日（日）に「第2回れいたくBBQ」を行いました。11月中旬の開催となり、お天気が心配されましたが心地よい秋晴れに恵まれ無事に開催することが出来ました。今年度は学園内の

会員会館「まんりょう」が耐震工事中で使用できないため、学園外の水代果樹園での開催となりました。当日は麗澤会員とご家族を含めて、総勢132名の皆さまにご参加いただきました。

バルーンショーとじゃんけん大会を企画し、お子さま一人ひとりにバルーンのプレゼントとじゃんけん大会の景品の贈呈を行いました。同級生同士のご家族の交流や世代を超

えた関わりを垣間見ることができて、去年に増して充実感と達成感を得ることが出来ました。

現在、麗澤会千葉県支部では、20代～30代の若手を中心に「れいたくユースプロジェクト（RYP）」を進めています。今年で3期目を迎え、少しずつではありますが活動を皆さまに知っていただくことが出来ているのではないかと感じています。今後もこのような企画、イベントを皆さまに提供できるように活動してまいりますので、ぜひご参加ください。

左記フェイスブックページ、フェイスブックのグループページにおいても情報を発信しておりますので、ご興味、ご関心のある方はぜひご覧ください。



▼フェイスブックページ：  
https://www.facebook.com/chbareitakukai（麗澤会千葉県支部）



▼グループページ：  
https://www.facebook.com/groups/280760605360249/（佐野友亮（高68））

### 岐阜県支部

#### 瑞浪市新入生歓迎会

平成27年5月31日（日）に、岐阜県支部主催の瑞浪市新入生歓迎会を市内の公民館で開催しました。



今年度も瑞浪市長の水野光二様と麗澤瑞浪中学・高等学校校長の蟹井克也様にご臨席いただき、短時間ではありましたが有意義で楽しい歓迎会となりました。

今年度の瑞浪市内からの新入生は、中学1年生が27名、高校1年生が17名で、市内の麗澤瑞浪中高在校生は127名となりました。



### 三重県支部



平成27年5月30日（土）、定時総会と懇親会を開催しました。総会は、「レストラール・ボール」を会場にして、昨年度の活動報告及び収支報告に続いて、今年度の重点目標など具体的な事業計画の説明、7月25、26日に大阪で開催される「麗澤会全国大会」の案内など、和やかな雰囲気の中で進められました。

蟹井麗澤瑞浪校長より、最近の学校の様子や、三重県からの入学者の動向など詳しく伺うこともでき、賑やかなうちに終了いたしました。

その後、場所を移して蟹井先生を交えて二

次会となり、終始和やかなうちに名残を惜しみながらの散会となりました。

### 滋賀県支部



平成27年1月17日に、講師に昨年、全国で初めて診療所型の認知症疾患医療センターの指定を受けた藤本クリニック理事長の藤本直規医師、同デイスーパービスセンター所長の奥村典子看護師をお願いし「認知症の勉強会」を守山駅前コミュニティホールにて開催しました。案内は、京都府支部長のご協力を得て、京都市内の会員と滋賀県の会員にさせていただきましたが、当初は申し込みが十数名で開催の見込みが立たず弱りました。でも、皆様のご協力のおかげで申し込み42名（参加37名）になり、何とか開催することができました。

講義は、お二人の講師の豊富な経験に基づき分かりやすい説明に、皆様、熱心に聞いておられました。講義後の質問も多く出て、時間を超過しましたが、とても盛り上がりつつ終了しました。

### 京都府支部



平成26年11月16日、京都麗澤会は、昨年に引き続き「一大家族になろうよ」をテーマに総会・懇親会を開催しました。今回は、北部地区との連携を強化するため、宮津市での開催です。北部地区のメンバーが何度も打ち合わせを重ね、企画をしてくれました。京都駅からバスも用意し、天橋立、元伊勢籠神社見学を取り入れ、天橋立ワイナリーでの総会・懇親会は、家族を含め51名の参加がありました。北部地区で支部として大々的な開催は、初めてということで、卒業以来、数十年ぶりの再会あり、居住・勤務が近所だったと知る人ありと、園児から70代が、親しく、世代を超えた交流ができました。最後は、「暁鐘」を全員で歌います。京都は、今後も一大家族を目指していきます。

### 和歌山県支部

平成27年4月29日、和歌山マリーナシティにおいて「麗澤会和歌山支部の集い」を開催





徐々に回復し会員および、その家族と楽しい一日を過ごすことができました。

参加メンバーは、20期の大先輩から在校生2名を含む会員13名と家族8名、中には未来の麗澤会員も参加いただき、昔の話から現在の話まで話題は尽きませんでした。

いつもこのような時に感じるのは、「絆」。世代を超えてでも分かち合える、語り合える「麗澤の絆」です。今後もこの絆を大切に、母校に感謝し、力を合わせて支援してまいりますと思えます。

岩橋和子（瑞47）

### 愛知県支部

平成27年4月26日（日）に「第25回愛知麗澤会」を開催しました。この時期に毎年新卒生、新入生とご父兄をお迎えしてお祝いをするを目的としています。

午前の部は名古屋駅前「ウインクあいち」12階で、総会と講演会を開催し、平成26年度の行事報告、会計報告、監査報告、平成27年度の行事予定を採択した後、7月に開催

いたしました。

まず、総会では26年度の活動と会計の報告、続いて今年度のメイン「麗澤会全国大会」の説明がありました。終了後は恒例となっているバーベキュー。始まりは怪しげなお天気でしたが、



される麗澤会全国大会の案内を行いました。講演会では講師に廣池学園常務理事、麗澤瑞浪校長の井上貞廣氏（高32）をお迎えして『これから麗澤生に望むこと』と題して講演をしていただきました。

午後のは会場を移して北京料理「百楽」にて懇親会を行い、新入生とご父兄のご紹介とスピーチをしていただきました。母校の麗澤瑞浪中学・高等学校からは、炭崎信次郎先生（高32期）、呉羽信裕先生、中西純也先生（瑞73）をお招きし、学校や寮の様子などの紹介を、在学生からは応援スピーチをいただきました。

今回千葉外専門学校卒山田昭二さん（8期）が参加され、みなさんに元気を与えていただきました。その後ビンゴゲームや全員でジャンケンゲームを行い、大変盛り上がりました。

昨年5月から1年かけ愛知県在住の麗澤会員の各期別の代表世話係を選任し、各期の仲間と連絡してもらい参加者の増加を図り、おかげさまで参加者は98名と昨年の1.5倍となりました。今年度は世話係組織の充実と、70通余りの転居先不明の調査を進めていく予定で、一人でも多くの人に集まっていたいただき、テーブルごとにミニ別同窓会を行いながら

新入学・新卒生をお祝いしたいと思います。

山田辰雄（大35）

## グループ麗澤会

### アーチストクラブ

### 「春をめぐる会」



平成27年4月11日、廣池学園中央芝生と「はなみずき」で「スケッチ大会（春をめぐる会）」を開催しました。あいにくの雨模様のお天気でしたが、数名が集まりさくらの屋根の下でスケッチを行いました。桜の花はまばらになりましたが、それでも枝垂れ桜が美しく、図案に困ることはありませんでした。

昼食を「はなみずき」でとりながらお互いの絵を鑑賞し、次回の銀座地球堂での作品展にむけて製作にとりくむことを励まし合いました。

「アートフェア」は11月16日〜21日に決定しましたので、今まで出品されたことのない方もぜひご参加いただきたいと思います。今年度は3回目にもなりますので、高校生や学生の作品も展示したいと思います。



## 囲碁クラブ



今年で31年目を迎える麗澤囲碁クラブ主催「第31回新春囲碁懇親会」を平成27年1月18日（日）に総合本館研修室において開催し、合計10名の参加者でした。

今年、新メンバーの目崎さん（廣池学園職員OB）が

加わり、たいへん和やかな雰囲気なかでの対局となりました。対局では持ち時間が1局60分、これを超える場合は制限時間各10分の時計を使った対局となります。今回は2局が時計対局となりました。全員が午前中2局と、昼食を挟んでお昼から2局の計4回の対局を行い、予定通り懇親会を進行することができました。

スイス方式による結果は下表のとおりです。

優勝されました岡田二段には度会代表から「廣池幹堂名

順位	氏名	段級位	勝敗
優勝	岡田 恭彦	二段	3勝1敗 (高28)
2位	齊藤 忠則	四段	3勝1敗 (会友)
3位	小松 透	二段	3勝1敗 (会友)
4位	中島 輝雄	三段	3勝1敗 (高大15期)

誉会長杯」が授与されました。

今回の懇親会は8月23日（日）に開催を予定しております。開催日が近づきましたら、あらためて案内を申し上げますので、奮ってご参加いただければと存じます。

麗澤囲碁クラブ代表 度会和三（高大17）

## ゾーン麗澤会

### 東海ゾーン



子を完成させることができました。社会人・大学生の卒業生、現役の高校生、麗澤会員の

平成27年5月17日（日）に、麗澤瑞浪中学・高等学校にて、麗澤

会東海ゾーン主催「グリーンウッドワークでござんぽ椅子づくり」を開催しました。講師には、岐阜県美濃市を拠点に全国で活動しているグリーンウッドワーク協会の理事長、小野敦さんをお迎えしました。当日は、天候にも恵まれて、朝は丸太の状態だったクリの木を割る作業から始めて、夕方には全員が見事な椅子を完成させることができました。社会人・大学生の卒業生、現役の高校生、麗澤会員の

## 海外麗澤会

### 上海麗澤会



第14回上海麗澤会は、麗澤大学の三瀧正道教授、海外放送センター社長、山口政宏さん（大44）をお迎えし、計18名が参加して、平成26年12月24日に上海市内にて懇親会を開催しました。

上海麗澤会の小出誠一會長（大38）及び水戸部剛事務局長（大49）による挨拶と乾杯、そして各自近況報告をした後、三瀧教授と山口さんより、『論説体中国語』養成講座や而立会についてご説明をいただきました。

最後に三村守さん（大30）による一本締め、そして出席者全員で記念撮影し、終了となりました。

いつもの賑やかでアットホームな上海麗澤会でした。

谷川記念館が贈る

# 麗澤同窓会プラン

懐かしい仲間と、思い出の地谷川で、  
温泉にゆっくりつかりながら、  
お世話になった先生と共に  
すごしてみませんか！

## 通常料金プラン

(お一人様 1泊2食)

2名～14名様まで

平日 ¥8,000

休前日 ¥8,800

カラオケ利用(1時間無料)

## 団体割引料金プラン

(お一人様 1泊2食)

15名様以上(宿泊・入湯料2割引)

平日 ¥7,320

休前日 ¥7,960

カラオケ利用(1時間無料)

## 特別会食プラン (お一人様 1泊2食) 麗澤会員 5名様以上

料金 ¥10,000 記念会食メニュー

- 特典：水上駅送迎、集合写真、カラオケ利用(2時間無料)、銘酒プレゼント  
乾杯ビール(4人に1本)
- お料理(1品 500円から)、飲み物についても御相談に応じます。
- 立食プラン(30名～)御相談に応じます。(追加料金)

ご予約・お問合せ

〒379-1619

群馬県利根郡みなかみ町谷川 557  
公益財団法人モラロジー研究所  
廣池千九郎 谷川記念館

TEL. 0278-72-2438 FAX. 0278-72-3531



とこしべの湯 (大浴場)



夕食イメージ写真



## こだわりの「無化調」スープ



つけ麺目黒屋  
店主 目黒章由さん（高44）



ガラをプラスした濃厚スープ、それに加えて清湯ベイスの雪塩スープと、3種類のスープを提供するというこだわりぶりです。ラーメ

東武野田線の馬込沢駅から歩いてすぐの「つけ麺目黒屋」は、平成18年にオープンして以来、行列の絶えない人気店です。店はL字形のカウンター9席のみのこぢんまりした店構えで客席との距離が近く、店主の目黒さんは調理のかたわら、常に客席に目を配り、気軽にお客さんと会話を交わしています。

こだわりは、素材の味を生かすために化学調味料を使わない、いわゆる「無化調」のスープで、コシの強い自家製麺とよく絡みます。店名にもある通り、つけ麺に力を入れており、昼の間帯はカツオ節、サバ節、煮干しをぜいたくに使用した魚介系スープ、夜はそれに鶏ガラや豚

ンのバリエーションも豊富で、魚介ベイスのあっさり味のしなそば、濃厚な豚骨醤油ラーメン、透き通った雪塩ラーメン、みそラーメンとさまざまな味が楽しめます。種類によって太麺と細麺を使い分けられています。

目黒さんは、会社勤めを長く経験したのち、一念発起して千葉県のある店「習志野必勝軒」で3年半以上の修業を経て、独立するとすぐに人気店となりました。研究熱心な目黒さんは常に新しいメニューの開発に努め、この夏には冷やし中華も初登場しました。ネットでの通販も行っていますので、「つけ麺目黒屋」で検索してみてください。

### つけ麺目黒屋

千葉県鎌ケ谷市馬込沢3-22  
☎047-430-5005  
[月～金] 11:30～14:00 / 18:30～21:00  
[土・祝] 11:30～15:00 / 18:30～21:00  
定休日：日曜

## 夜はお酒も楽しめる麗澤の新定番



ぶくりされ、要望に添えて新メニューも登場、おつまみは40種類近くあり、訪れる度に発見がありそう。店内には10名が入れる個室があり、宴会メ

光ヶ丘商店街に近い学園の「東門」から徒歩1分、平成25年3月オープンの地域密着の複合施設「Reitaku Student Plaza」はなみずき」内に新たに誕生したグルメスポットがアジアダイニング「Reitaku Café」。カフェの名前のとおり、ケーキとコーヒーを楽しめるほか、本格的なアジアングルメが楽しめます。食べあさくない「グリーンカレー」「れいたくカレー」「イエローカレー」「キーマカレー」(各620円)のほか、「トムヤムラーメン」(620円)や「ナシゴレン(焼き飯)」「ミーゴレン(焼き麺)」(各620円)など、アジア系留学生も納得の本格メニューも用意。フォアのスープやピザ生地など、料理はほとんど店内厨房で手

## アジアダイニング「Reitaku Café」

ニューや飲み放題メニューも対応可能。隣のホールが使えれば(別途予約が必要)、数十名の同期会もプランできます。バス停から5メートルの立地は「待ち合わせ場所」としても最適で、お茶を飲むのもよし、パーティーや2次会として集うもよし、「れいたく」の思いつく出を語るには最適のスポットです。

同窓会は「キャンパスプラザ」、2次会は河岸を変えて「Reitaku Café」というコラボもいかがでしょうか。ぜひ学園に越しの際はお立ち寄りください。

### Reitaku Café

千葉県柏市光ヶ丘団地1-1  
☎04-7192-6833  
(店のHPはこちら)  
<http://www.reitaku-cafe.com/>  
11:00～22:00  
(21:30ラストオーダー)  
夜は宴会コース、飲み放題コース有  
※不定休につき事前にお電話でご確認ください



# 食べ飽きない優しい味わい



メニューも豊富で、それぞれ根強いファンがついているようです。全体にシンプルながらも丁寧に

新京成線の北初富駅から鎌ヶ谷方面に向かって少し歩いたところに、落ち着いた店構えの「らーめん寺子屋久我」があります。カウンターとテーブル席からなる店内は家族連れなどで混み合っており、人気のほどがうかがえます。基本の醤油ラーメンは、透き通った琥珀色のスープに、チャーシュー、青菜、メンマがバランスよく配置されており、シンプルながらも美しい一杯です。丸鶏ベースのスープは、すっきりとした中にも鶏ダシの奥深い味わいが感じられ、ツルツルとしたのど越しの自家製の中細の麺とよく合っています。つけ麺やもちワンタン



**らーめん寺子屋久我**  
店主 久我雅士さん（高44）

作られており、食べ飽きない優しい味わいが特徴的で、口数少なく仕事に打ち込む久我さんの真面目な人柄がうかがえます。店主の久我さんは脱サラした後、ラーメン店養成塾「ラーメン寺子屋」で修業に励み、平成15年に現在の地に店を構えました。実は、久我さんと目黒さんは、麗澤高校の同級生で3年時には寮も同じでした。ともにサラリーマン生活を経験した後、厳しい修業を経て40代で同じ鎌ヶ谷の地に店を開き、人気店となつていきます。ラーメンの方向性は異なりますが、お二人とも真摯にラーメン作りに取り組んでいる姿が印象的でした。

## らーめん寺子屋久我

鎌ヶ谷市初富本町2-19-2  
☎047-441-8343  
[平日] 11:30~14:15 / 18:00~21:30  
[土・日・祝] 11:30~15:00 / 17:00~20:00  
定休日: 火・水

## 番外編

### キャンパスプラザ会員会館 モラロジー研究所



高校時代に保護者会や卒業式で学園を訪れてくれた両親とお茶をしたり、大学時代に恩師や部活の先輩に相談に乗ってもらったりと、麗澤会員にとって青春の思い出がぎっしり詰まったあの会員会館が、全面改装の上、本年4月1日にリニューアルオープンしました。外観はもちろん、レストランやロビーの内装、そして緑あふれる中庭も、驚くほどきれいにリニューアルされています。特にホテル客室は、都内

## お客様の「第二のふるさと」へリニューアル

のラグジュアリーホテル並みの雰囲気仕上がりです。シングル7000円（通常・8000円）、ツインの2名利用1万4000円（通常・1万7000円）と、麗澤会員向け特別価格が設定されてお得感満載です。

また、レストランや個室・会議室は、貸切利用も可能で、最大200名まで収容のパティーも開催できますので、次回のお窓会は、会員会館での開催を検討してみたいかがでしょうか？

緑豊かな柏キャンパスで癒やしの空間を味わいながら、同級生と語り合えば、一気に学生時代にタイムスリップできること間違いなしです!!

### キャンパスプラザ会員会館

〒277-8686  
千葉県柏市光ヶ丘2-1-1  
キャンパスプラザ フロント  
☎04-7173-3558



# 麗澤会ロゴマーク決定

麗澤会では、当会が麗澤大学、麗澤中学・高等学校、麗澤瑞浪中学・高等学校三母校共通の同窓会組織であることから、校章とは別に、麗澤会のロゴマークを作成することとなり、平成24年度に広く会員の皆さまから「ロゴマーク(案)」公募をいたしました。その結果、平成26年7月に発行しました会報「REITAKU」にて最優秀賞1点と優秀賞3点を紹介しました。

その後、最優秀作品をもとに、プロのデザイナーにお手伝いいただき、最終的な調整を行いました結果、このたび、公式ロゴマークが決まりましたので、公表いたします。

公式ロゴマークは2点ございますが、下記のようなコンセプトにより最終決定をいたしました。

会員の皆さまには、広くお使いいただきたいと思えます。「ロゴマーク利用申請用紙」を準備していますので、本部事務局までお問い合わせください。



## REITAKU KAI reitakukai.jp

### コンセプト

● 最優秀作品にも取り入れられており、麗澤各校の校章のモチーフに使われている万両の葉と実を構成して、麗澤の欧文頭文字である「R」をかたどったデザインです。ベースの三角形は、一辺を各母校とし三母校の固い結びつきと将来の安定性をあらわします。また、「三方良しの心」もあらわします。

● 万両の6つの実は、麗澤大学、麗澤大学大学院、麗澤中学校、麗澤高等学校、麗澤瑞浪中学校、麗澤瑞浪高等学校と、それぞれの卒業生をあらわします。

● 葉の陰に佇む謙虚な慎ましさを身につけた麗澤人が、枠から飛び出すことよって世界で鮮やかに活躍するさまをあらわします。

● すべての麗澤人を支えるのが、ひとつにまとまった麗澤会。1枚の葉が、その「麗澤の母校」をあらわします。

● ベースに麗澤カラー「麗澤の森」を使用します。卒業したのちでもなじみやすい印象と、麗澤のアイデンティティを保ちます。

● ロゴタイプ（文字表記）は、グローバル化に対応して漢字表記から欧文表記にしました。

● さらに、麗澤会のアドレス表記を組み込むことで、繋がりやすい環境であることをアピールします。

## 松本隆弘さん(瑞47)

### 桃の糖度でギネス世界記録登録

松本さんの地元、大阪府岸和田市は甘みの強い桃の産地で知られています。

松本さんが栽培し、昨夏収穫された桃1玉平均の最高ブrix値（糖度）22.2度が、5月にギネス世界記録に登録されました。

松本さんは「包近（かねちか）の桃」ブランド化を考えギネスに申請しましたが、「果物の糖度という分野がなかった」ために、新しくカテゴリーを開設していただくなどのさまざまな苦労を経て、3年連続挑戦の結果、設定された基準値22.0度を超え、世界記録登録が決定しました。

桃の糖度は10～12程度が標準とされ、記録値はほぼ倍の驚異的な値です。



おたより 住所変更

おたより

れいだい 吉田敏一郎(専3)

昭和12年4月、道徳科学専攻塾に入り、広池千九郎先生の御講和を拝聴し、御葬儀に参列しました。千英先生の御厚情におそばで池田貫也先生の御教示に接しました。学園理事になり、三代理事長千太郎先生にお任せし、北欧へ夫婦で行き、厚誼にあずかり、思い出が沢山あります。四代目の現理事長にも何かと御厚情を頂いて、今日96歳にて健康にめぐまれ、孫9名、ひ孫9名、子孫繁栄でございます。有難いことです。友人が亡くなり、淋しいです。

伊東 敬光(33)

麗澤5人組、今年も元気で集うことができました。親友から「徳のお裾分け」をもらい、改めて麗澤の御縁と心友に感謝で一杯です。ホテル竹園若屋にて、ガンバレ33期!!

竹中 孝枝(35)

「三世代受講」の竹中です。お陰さまで、長男は地元モロロジアン企業で、次男は学園の研究所でお世話になっております。共に花嫁募集中です。三男は英語のプロを目指して修行中です。アメリカの大学の授業がインターネットでタダで見られて、うまく買えばペーパーバックが一冊500円で買える時代です。モロロジも世界に発信していければいいのになと思います。神武天皇が都を定められた良き土地に住まわせたのだと幸せをかみしめつつ、新年を迎えました。

友滝 和人(35)

区大高町字之内22-2 ライオンズプレイズ905

近くなりました。 平山 武(49) 福岡県春日市泉4-1816-0853

笹原 好修(50) 宮城県黒川郡富谷町杜乃橋2-30-12

昨年春に新築した新居へ引っ越ししました。引っ越して初めての年越しです。家の暖房器具は薪ストーブ1台のみ。炎のゆらめきを眺めながら、日々過ごしております。再婚して7年目となりましたが、4人の子供(下2人がセメントです)に囲まれて、仕事と子育てに奮闘する毎日です。

奥山 健一(50)

麗高剣道部OB・OGの皆様には、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。2年ごとに開催しておりますOB・OG会ですが、今年、以下のように開催する運びとなりました。黒白先生、秋元先生や、現役の皆さんとの稽古会、OB・OGでの懇親会を予定しております。皆様お誘い合わせのうえ、ぜひご参加くださいませようお願いいたします。皆様にお会いできますことを楽しみにしております。

小田川 小百合(旧姓:関)

平成26年2月に出生、9月に主人の転勤で東京へ引っ越し。盛り沢山の年でしたが、初めてづくしを楽しみながらマイペースに過ごしています。近くへおいでの時にはお声かけください。

小田川 小百合(旧姓:関)

平成26年2月に出生、9月に主人の転勤で東京へ引っ越し。盛り沢山の年でしたが、初めてづくしを楽しみながらマイペースに過ごしています。近くへおいでの時にはお声かけください。

幹事宛eメールアドレス: kendobu.spirits2015oct@gmail.com 廣島 邦泰(53) 〒518-0007 三重県伊賀市服部町3-18

平成27年2月7日、麗高53期同窓会に参加しました。私自身は久しぶりの出席でしたが、皆元気で幸せな時間を過ごしました。近況や昔話など話がはずみました。参加者全員ともっと話がしたかったと思うほどあつという間に終わりました。今回ご参加いただいた恩師の丹羽先生ご夫妻に御礼申し上げます。幹事の山本君と小川さんに感謝いたします。ありがとうございました。次回は卒後30年になるとのことです、楽しみにしております。

橋場 郁明(58)

昨年の7月1日に埼玉県の春日部市にて「はしは歯科クリニック」を開業させていただきました。歯でお困りのことがございましたら、お気軽に御相談いらしてください。笑顔でお待ちしております。

岩月 美英(旧姓:鈴木)

一昨年の11月に印西へ引っ越ししました。現在5歳と3歳の子供たちと賑やかな生活を送っております。高校卒業後は専門学校へ行き、その後動物病院にて看護師として約8年間働いております。同窓会等があればぜひ参加したいので、お知らせください。

下元 賀代(旧姓:野上)

町北村字壱町四反地36-13 昨年の4月に引っ越ししました。3歳の娘、10か月の息子とバタバタですが、元気に過ごしております。

初めの土地、初めての子育て

平成26年2月に出生、9月に主人の転勤で東京へ引っ越し。盛り沢山の年でしたが、初めてづくしを楽しみながらマイペースに過ごしています。近くへおいでの時にはお声かけください。

(〒134-0084 東京都江戸川区東葛西4-9-12)の307サンウッド(2) 結婚しました

鈴木 由佳(旧姓:水野)

モロロジのご縁で結婚し、静岡県浜松市に嫁ぎました。浜名湖の近くでとてものどかな良いところです。麗澤での教えを胸に、温かい家庭を築いていきたいと思っております。

神谷 真史(41)

卒業して10年ですが、元気に生活しています。転勤がある為、連絡は実家へお願いします。

住所変更

れいだい 竹俣 大介(57)

茨城県つくば市研究学園6-38-11 赤星亜矢子(旧姓:八木田) 井町20-45アソシエール早稲田302 副見 史雄(59) 千葉県柏市中原2-10-15 三好 延枝(60) 東京都西東京市下保谷5-2-3エヴァーグリーンフイルド202

和田素子(71)

東京都練馬区関町南1-7-20 レオパレスハリアカラ 201号室

れいだい 鎌田 泰生(52)

千葉県富里市十倉 5286-0212 5286-362 yas.kai2@yahoo.co.jp

和田 浩央(59)

京都府京都市北区衣笠高橋町40 衣笠グリーンハイッ 607 hirouwada@gmail.com

宮内 佳子(旧姓:岡本) 兵庫県神戸市東灘区住吉宮町6-11-25

木村 道生(59)

千葉県柏市加賀1-20-13 Michio999@gmail.com

木村 允俊(73)

東京都荒川区東尾久2-31-12 south0102@gmail.com

永尾 美幸(70)

千葉県柏市東中新宿6-36-8 グランデイルヒールカB 205号室 niyuki\_r118@hotmail.jp

みずこう 内海 隆(9)

大阪府大阪市城東区関目4-13の8 伊藤 幸代(旧姓:安藤) 滋賀県大津市坂本1丁目20-61

小田 直美(旧姓:柴田)

愛知県蒲郡市清田町橋詰2 石川 明(18) 愛知県岡崎市若松東2丁目2の3

伴内 小三(旧姓:小林)

群馬県前橋市柏川町女測391の1 田口 建成(33) 岐阜県中津川市下野429の14の203

宮田 大資(38)

新潟県上越市仲町2丁目5の16 栗原 友梨(旧姓:白井) 徳島県徳島市国府町中582の16

細川 祐亮(50)

静岡県浜松市東区和田町8-76の5 松原 仁志(50) 岐阜県羽島郡岐南町野中3の70 齋藤 真菜(51) 愛知県豊川市西塚町3の30の2



平成27年春の叙勲は、旭日章および瑞宝章を合わせて4086名の方々が受章され、黒川 洋麗澤大学名誉教授と、池田 裕麗澤大学名誉教授は、多年にわたっての教育研究の功績が認められ、お二人とも瑞宝小綬章を授与されました。

黒川 洋名誉教授は、一貫して言語人類学の研究に努め、特にマダガスカルの言語および文化に関する研究では多大な成果を挙げられ、複数の辞典等

## 黒川 洋名誉教授



## 池田 裕名誉教授

# 瑞宝小綬章を受章

の執筆を担当なさるなど、マダガスカル研究において学会に極めて顕著な貢献をなさいました。また、麗澤瑞浪高等学校で3年間、麗澤大学で39年間にわたり教鞭を執られ、学生・生徒の教育、特に英語、言語学、日本語学、対照言語学、文化人類学等の分野における教育に大きな役割を果たされました。また、教養ゼミナール、特別研究ゼミナール、さらには麗澤大学の建学理念に関わる「道徳科学」の担当を通じて、学生の教育、学生指導に寄与され、社会に有用な人材の育成に尽力なさいました。

池田 裕名誉教授(高大13)は、一貫して日本古典文学の研究に努め、『土佐日記』、『源氏物語』、『徒然草』および『万葉集』等に関する研究では多大な成果を挙げられ、学生・生徒や一般社会人などの日本古典文学への関心と興味を呼び起こし、その理解の増進に貢献されました。また、麗澤高等学校で麗澤大学との兼務期間を含めて19年間、麗澤大学で35年間にわたり教鞭を執られ、学生・生徒の教育、特に国語、日本古典文学等の教育に極めて大きな役割を果たされました。この間、麗澤大学では別科日本語研修課程副主事として、別科の立ち上げや運営に中心的な役割を果たし、その充実発展に貢献されました。また、地域社会にその研究成果を広く還元し、生涯教育に尽くすなど、学校教育・生涯教育の分野において極めて大きな功績を残されました。

## 御協力有難うございます

平成27年4月30日までに次の方々から協力を金ならびに寄付金をいただきました。あつく御礼申し上げます。

### 麗澤会協力金

加藤寅三(専7)、村川勝嘉(専8)、寺内一治(専9)、野田茂(専9)、松久章(専9)、谷口鏝一(専11)、河合嘉朗(短14)、篠原正隆(短15)、高橋孝典(短15)、瀬田五郎(短18)、福武啓一(短18)、森光義文(高18)、田中駿平(高短19)、有吉正年(高短20)、五百城啓太郎(高20)、篠田静江(高21)、高見脩吉(短21)、中村敏子(高21)、藤野雅茂(大21)、三上晴久(大21)、山崎仔志子(高21)、黒田忠宏(高22)、篠原たづ子(高22)、佃洵(大22)、原口義朗(大22)、門間喜美子(高23)、副見陽子(高23)、山本幾雄(高23)、石原彌生(大24)、小野剛(高24)、梶浩(高24)、田中宏子(大24)、樋口久仁子(高24)、池辺祐三子(高26)、及川恒子(高26)、前波寛子(高26)、大橋正光(瑞27)、田中拓治(高27)、横山忠(高大27)、大久保和一(瑞28)、尾崎哲子(高29)、宮島泰郎(高大29)、炭竈道子(瑞

### スポーツ基金

57、宮吉秀樹(大62)、多持翔太郎(大73)

### 麗澤箱根駅伝(麗大陸上競技部)

高見脩吉(短21)、中村敏子(高21)、坂本紀一(高大33)、發坂卓雄(高大35)、石田徳太郎(高36)、京極亜津子(高大37)、池田香(瑞大38)、濱口隆司(高47)、松村明徳(瑞中高56)、新井誠(瑞57)、大谷祥寛(瑞中高大57)、宮吉秀樹(大62)、藤井憲(大71)

### 奨学基金

31、松田佳子(高31)、原田高雄(高32)、門脇本一(瑞33)、坂本紀一(高大33)、三浦洋嗣(高34)、白濱宏一(大35)、發坂卓雄(高大35)、石田徳太郎(高36)、中田啓子(瑞36)、京極亜津子(高大37)、亀田昌和(瑞38)、武久鎮頭(大38)、三浦育子(高38)、渡辺恭子(高38)、足達亨(瑞40)、加藤智教(瑞40)、児玉直子(高40)、砂内一伸(大41)、林道(瑞41)、稲垣雅恵(高42)、熊田仲宏(高43)、今井嘉徳(瑞46)、筒井知賀(瑞47)、濱口隆司(高47)、平原英信(瑞47)、杉本寛明(瑞51)、安齋敦子(大52)、岡村愛(瑞55)、松村明徳(瑞中高56)、松村麻紀子(瑞大56)、新井誠(瑞57)、大谷祥寛(瑞中高大57)、杉本忠士(瑞57)、宮吉秀樹(大62)、中村寿江(瑞中高67)、伊藤悠人(瑞70)、濱口弘朗(中高77)、匿名3名

### 被災支援金

高見脩吉(短21)、中村敏子(高21)、吉田豊子(高21)、松田佳子(高31)、坂本紀一(高大33)、發坂卓雄(高大35)、石田徳太郎(高36)、京極亜津子(高大37)、七條佳子(高56)、松村明徳(瑞中高56)、三上節子(院58)、宮吉秀樹(大62)



# 人生の名言 歴史の金言

現代人の心に効く55の言葉

「心を育てる道德教育、魂を育てる歴史教育」  
を提唱するモラロジー研究所・理事長が贈る  
日本人の“心魂”を育てる名言集

◆第1章 よりよく生きる

「晴れてよし曇りてもよし富士の山  
もとの姿は変らざりけり」山岡鉄舟  
「一隅を照らす」最澄…ほか

◆第2章 より強く生きる

「自分を強くしておかなければ、  
本当の「優しさ」は身に付かない」小野田寛郎  
「命を惜むことなかれ、命を惜まざることなかれ」道元…ほか

◆第3章 学ぶということ

「青は藍より出でて藍より青し」荀子  
「稽古とは一より習ひ十を知り  
十よりかへるもとのその一」千利休…ほか

◆第4章 よりよく働く

「士魂商才」出光佐三  
「物をつくる工場ではつまらない。  
人をつくる工場でないといけない」廣池千九郎…ほか

◆第5章 偉人に学ぶ

「私は太平洋の橋になりたいと思います」新渡戸稲造  
「心に物なき時は心広く体泰なり」上杉謙信…ほか

◆第6章 日本とは

「身はたとひ武蔵の野辺に朽ちぬとも  
留め置かまし大和魂」吉田松陰  
「和を以て貴しと為し、  
忤ふること無きを宗とせよ」聖徳太子…ほか

本書では、過去の偉人の事績や名言等を紹介しながら、その人の生き方や考え方を分かりやすく伝えていくことに注力しました。偉大な先人に学び、尊敬すべき人物を見つけて、よりよい生き方をつかむ一助となれば幸甚です。（「まえがき」より）

廣池学園／モラロジー研究所 理事長

廣池幹堂 著



■四六判並製240頁  
■定価：(本体1400円)+税  
ISBN978-4-594-07261-2

発行=育鵬社 発売=扶桑社 書店にてお買い求め、あるいはご注文ください。  
<http://www.ikuhosha.co.jp/>



# 麗澤大学卒業生必見

第12回

麗陵祭  
同時開催

## 麗澤大学ホームカミングデイ 2015

# Bon Voyage!

後悔しない航海へ

ホームカミングデイとは卒業生が年に一度集まりイベントを行うことによって、麗澤ファミリーのぎずなを再確認し、明日からの活力につなげる日。もちろん、教職員一同は、皆さんが帰ってくるのをいつでも楽しみにしています。

最新情報は  
ココをチェック

<http://www.reitaku-u.ac.jp/2015/06/01/49379>

# 11/1 (SUN) 校舎かえで (旧1号棟) 2階 第2会議室

### 各種イベント

- ① 在学生による提案や研究のプレゼン大会
- ② 卒業生同士の交流会
- ③ 昨年度に引き続き【キャリア BAR】を開催



### グッズ販売

通常の麗澤オリジナルグッズに加えて、今年も新作グッズを作成し、ホームカミングデイ限定のニコニコ価格で販売します。



### その他特典

- ① 麗陵祭で使える食券をプレゼント!
- ② ホームカミングデイ当日の夜に同窓会を開催する団体に対し、発送代行と1団体2万円を助成  
<http://reidai.reitakukai.jp/>

## ◆ 問い合わせ先 ◆

### ホームカミングデイ事務局 ([inkai-rd-hcd@reitaku-u.ac.jp](mailto:inkai-rd-hcd@reitaku-u.ac.jp))

※名前を記入の上、上記のメールアドレスへ連絡してください。